公認陸上競技スタートコーチ 資格概要

2022年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本陸上競技連盟、都道府県陸上競技協会	
養成目的		必要最低限度の知識・技能を修得した上で、陸上競技の上位資格者と協力し、安全で効果的な活動を提供する指導者の養成。	
役割		地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等の指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件		受講する年度の4月1日現在、満18歳以上の者。
	受講科目	共通科目	共通科目スタート:15h(うち集合講習3.5h)
		専門科目	陸上競技スタートコーチ専門科目 4h(集合講習) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料		13,200円(税込) ※別途決済手数料及びリファレンスブック代:1,650円(税込)
	実施方法		日本スポーツ協会が定める開設要件に従い、日本陸上競技連盟または都道府県陸上競技協会が実施する。 ■講習会 JAAF公認スタートコーチ養成講習会として、各都道府県陸上競技協会が計画・運営を行う。 ■検定試験 筆記試験・レポート ■審査 受講姿勢・レポート・筆記試験などから総合的に評価する。 なお、筆記試験については6割以上を修了条件とする。 ■講習会の免除等について 本講習については、免除措置等を行わない
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:10,000円 資格別登録用:4,000円 初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
	更新登録要件		資格の有効期限は交付日より4年間となる。資格有効期限が切れる6か月前までに、最低1回は、日本陸上競技連盟(都道府県陸上競技協会が実施する研修会を含む)が定める研修または日本スポーツ協会(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受ける必要がある。
特記事項			

公認陸上競技スタートコーチ カリキュラム

2022年4月1日現在

項目	時間
1. 競技者育成の考え方	0.5h
(1)JAAF Visionについて (2)競技者育成指針について	
2. 種目別指導実践	2h
(1)基本的な動きと指導方法について (2)安全な指導環境の確保について	
3. コーチとしての視点	1.5h
(1)走・跳・投のテクニカルモデルについて (2)アスリートの成長計画について	
	計 4h